

# 平成29年3月期第2四半期 決算短信補足資料

平成28年11月9日

**丸大食品株式会社**

URL <http://www.marudai.jp/>

◇ 平成29年3月期 上期連結業績の総括	P.2
◇ 平成29年3月期 上期セグメント別連結業績	P.3
◇ 平成29年3月期 上期連結財政状態	P.4
◇ 平成29年3月期 上期連結業績のポイント	P.5
◇ 平成29年3月期 上期連結キャッシュ・フロー	P.6
◇ 平成29年3月期 通期連結業績計画	P.7
◇ 平成29年3月期 通期セグメント別連結業績計画	P.8
◇ 主力商品紹介	P.9

# 平成29年3月期 上期連結業績の総括

## ■売上高■

原材料価格は安定しているものの、消費者の節約志向や、一層激しさを増す販売競争などの厳しい環境下、ハム・ソーセージ部門や食肉事業の売上高が低調に推移したことから、前年同期比△0.2%の減収。

## ■営業利益■

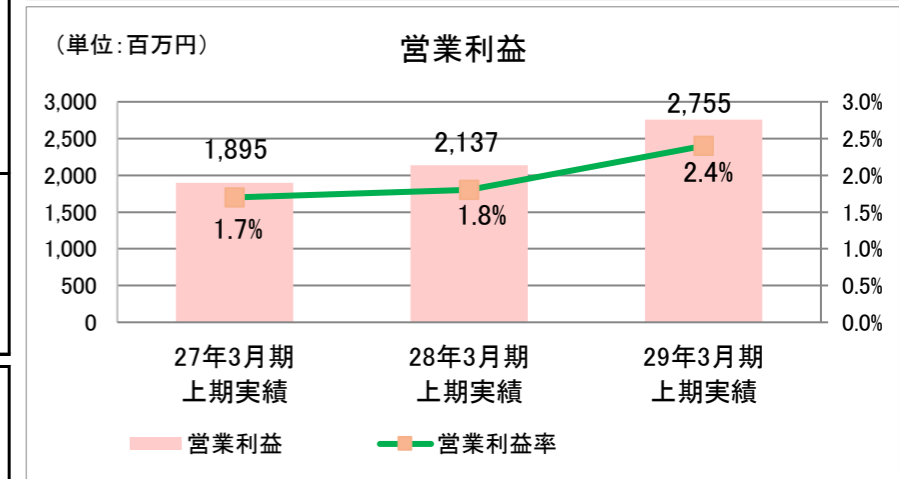
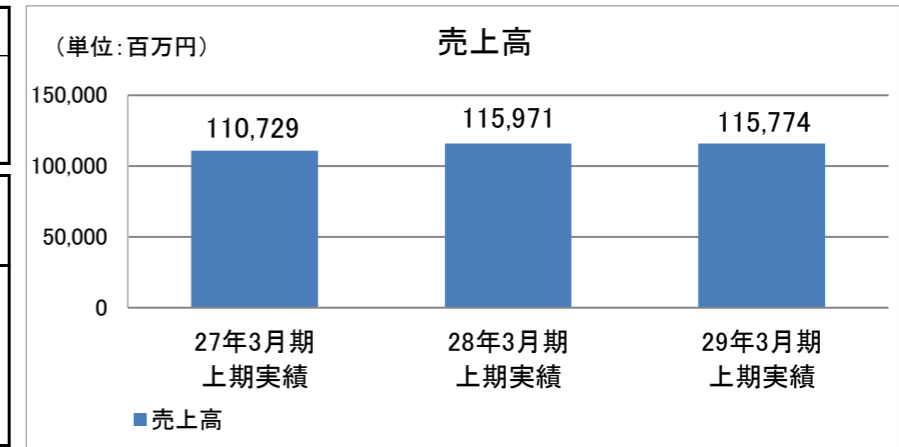
主力のハム・ソーセージ部門の売上高減少により加工食品事業が減益となるも、食肉事業の収益が大きく増加したことなどから、計画を上回り前年同期比28.9%の増益。

## ■親会社株主に帰属する四半期純利益■

営業利益が堅調に推移したことなどの結果、計画を上回り前年同期比32.3%の増益。

(単位:百万円)

	27年3月期 上期実績	28年3月期 上期実績	29年3月期 上期計画	29年3月期 上期実績				
				対前年 増減額	対前年 増減率	対計画 増減額	対計画 増減率	
売上高	110,729	115,971	118,500	115,774	△ 197	△ 0.2%	△ 2,725	△ 2.3%
営業利益 (売上高比率)	1,895 (1.7%)	2,137 (1.8%)	2,350 (2.0%)	2,755 (2.4%)	617 (0.6%)	28.9%	405 (0.4%)	17.2%
経常利益 (売上高比率)	2,117 (1.9%)	2,353 (2.0%)	2,550 (2.2%)	3,025 (2.6%)	671 (0.6%)	28.5%	475 (0.4%)	18.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (売上高比率)	916 (0.8%)	1,415 (1.2%)	1,500 (1.3%)	1,871 (1.6%)	456 (0.4%)	32.3%	371 (0.3%)	24.8%
1株当たり 四半期純利益	7.06円	10.70円	11.41円	14.24円	3.54円	-	2.83円	-



※計画:平成28年5月12日発表連結業績予想

# 平成29年3月期 上期セグメント別連結業績

(単位:百万円)

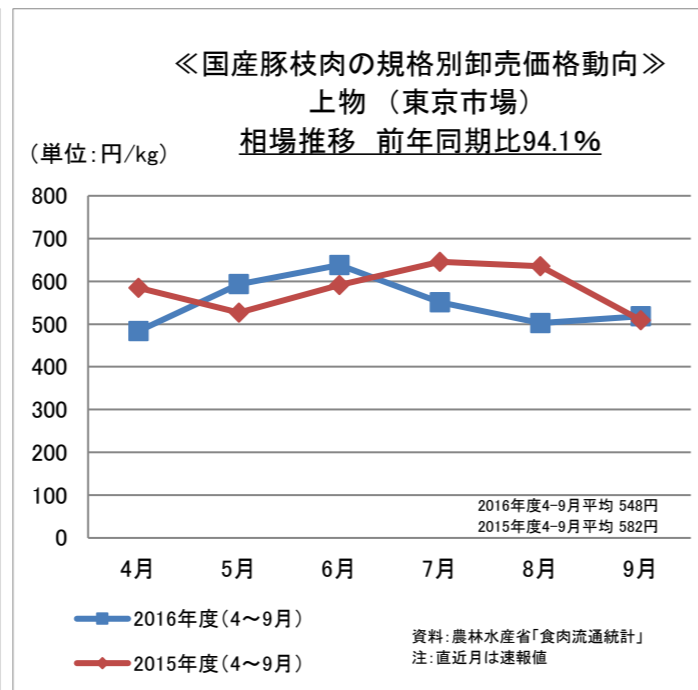
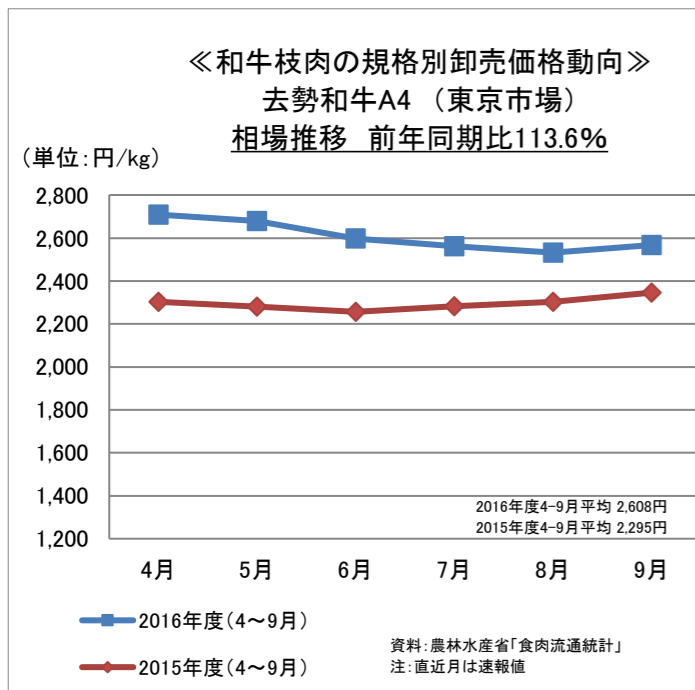
	27年3月期 上期実績	28年3月期 上期実績	29年3月期 上期実績	対前年	
				増減額	増減率
加工食品事業	78,431	82,154	82,292	137	0.2%
ハム・ソーセージ	45,400	44,799	43,383	△ 1,415	△ 3.2%
調理加工食品	33,030	37,355	38,908	1,552	4.2%
食肉事業	32,111	33,601	33,402	△ 198	△ 0.6%
その他	186	215	79	△ 136	△ 63.2%
売上高	110,729	115,971	115,774	△ 197	△ 0.2%
加工食品事業 (売上高比率)	1,390 (1.8%)	2,042 (2.5%)	1,790 (2.2%)	△ 252 (△ 0.3%)	△ 12.3%
食肉事業 (売上高比率)	408 (1.3%)	13 (0.0%)	871 (2.6%)	857 (2.6%)	-
その他	96	81	93	12	15.6%
営業利益 (売上高比率)	1,895 (1.7%)	2,137 (1.8%)	2,755 (2.4%)	617 (0.6%)	28.9%

## ■加工食品事業■

- ・ハム・ソーセージ部門では、平成28年4月にリニューアル発売した「燻製屋熟成あらびきウインナー」を中心に販売促進を実施し売上拡大に注力。ご好評の「燻(いぶし)特級ベーコン」「炙(あぶり)ばら焼豚」「旨(うまみ)ホワイトももハム」が堅調に推移。北海道岩見沢で製造した「岩見沢 生ハム」シリーズなどの新商品を投入し拡販。中元ギフトは、「王覇」「煌彩」シリーズなどの売上拡大を図る。これらの施策を講じるも、お客様の節約志向や販売競争激化などにより当部門の売上高は前年同期比△3.2%の減収。
- ・調理加工食品部門では、「ビストロ倶楽部 ビーフカレー」シリーズを中心にレトルトカレー商品が堅調に推移。また、九州産柚子こしょう使用の「柚子こしょうチキン」などの新商品を投入しチキン惣菜の売上拡大を図る。デザート・飲料類は、主力商品の「SWEET CAFE」が堅調に推移したほか、「TAPIOCA TIME」はキャンペーンなどを実施し引き続き好調に推移。以上、当部門の売上高は前年同期比4.2%の増収。

結果、当セグメントの売上高は前年同期比0.2%の増収。営業利益は、原材料価格・エネルギーコストの低下や合理化によるコスト削減に努めるも、主力のハム・ソーセージ部門の売上高減少などから、前年同期比△12.3%の減益。

## 【資料:枝肉規格別卸売価格動向】



## ■食肉事業■

- ・牛肉は、相場が高値で推移するなか、国産牛肉や輸入冷凍牛肉などの売上高は低調に推移、米国産チルド牛肉の売上拡大を図る。
- ・豚肉は、相場が落ち着きを取り戻しつつある国産豚肉は、販売数量が拡大する一方で売上高は前年を下回るが、輸入チルド豚肉の拡販を図り豚肉全体の売上高確保に努める。
- ・鶏肉は、輸入鶏肉の相場下落により売上低調。

結果、当セグメントの売上高は前年同期比△0.6%の減収。営業利益は、前期に相場が大幅に下落した輸入冷凍牛の収益改善や、比較的収益性の高い輸入牛肉及び輸入豚肉などを中心に積極的な拡販により前年同期大きく上回る。

# 平成29年3月期 上期連結財政状態

(単位:百万円)

	28年3月期 第2四半期末	28年3月期 期末	29年3月期 第2四半期末	対前期末 増減額		28年3月期 第2四半期末	28年3月期 期末	29年3月期 第2四半期末	対前期末 増減額
	現金及び預金 売上債 たな卸資産 その他の 流動資産合計	13,971	17,001	14,424		△ 2,576	仕入債 有利子負債 その他の 負債合計	22,721	21,859
有形固定資産 無形固定資産 投資その他の資産 固定資産合計	25,713	24,639	25,895	1,256	株主資本 その他の包括利益累計額 非支配株主持分 純資産合計	13,271	14,597	14,524	△ 73
資産合計	14,481	14,218	16,394	2,176	負債純資産合計	15,344	15,743	15,561	△ 182
	2,199	2,842	2,069	△ 773		51,337	52,199	54,367	2,167
	56,365	58,701	58,784	82		68,370	69,596	70,555	959
	47,552	48,056	51,247	3,191		3,330	2,330	2,440	110
	892	737	1,115	377		420	396	421	25
	18,646	17,026	16,636	△ 389		72,120	72,322	73,417	1,094
	67,092	65,820	69,000	3,179		123,458	124,522	127,784	3,262

※有利子負債 = 借入金 + リース債務

## ■設備投資・減価償却費の状況■

(単位:百万円)

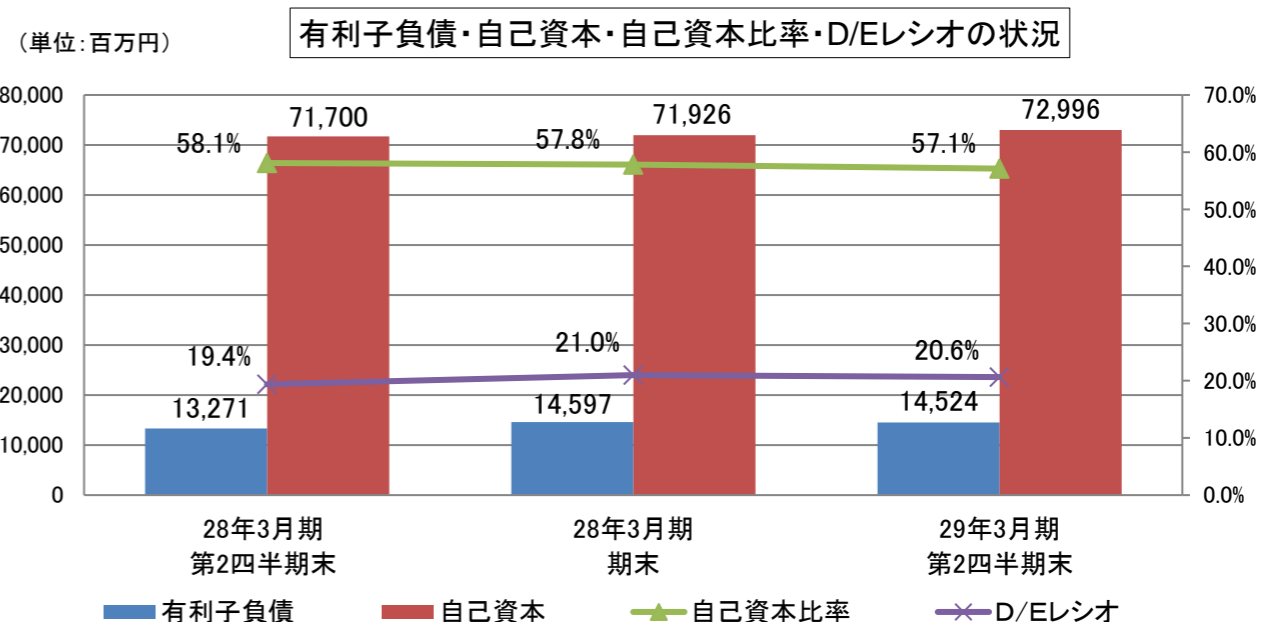
	28年3月期 上期	28年3月期 通期	29年3月期 上期	対前年同期 増減額
	設備投資	2,173	5,716	6,273
減価償却費	2,512	5,206	2,567	54

(単位:百万円)

	28年3月期 第2四半期末	28年3月期 期末	29年3月期 第2四半期末	対前期末 増減額
	自己資本	71,700	71,926	72,996
自己資本比率(%)	58.1%	57.8%	57.1%	△ 0.7%
D/Eレシオ(%)	19.4%	21.0%	20.6%	△ 0.4%

※D/Eレシオ = 有利子負債 ÷ 株主資本

- ◆総資産は、たな卸資産の増加や、主に新規設備投資に伴う有形固定資産が増加したことなどから、前期末比3,262百万円増加。
- ◆負債は、仕入債務や有利子負債の内、リース債務が増加したことなどから、前期末比2,167百万円増加。
- ◆純資産は、剰余金の配当がありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益計上などから、前期末比1,094百万円増加。
- ◆自己資本比率は、前期末比△0.7%低下、D/Eレシオは、△0.4%低下。
- ◆設備投資は、前年同期比4,099百万円増加の6,273百万円を実施。



# 平成29年3月期 上期連結業績のポイント

## 増 減 要 因

(単位:百万円)

	27年3月期 上期実績	28年3月期 上期実績	29年3月期 上期実績		
				対前年 増減額	対前年 増減率
売 上 高	110,729	115,971	115,774	△ 197	△ 0.2%
売 上 総 利 益 (売上高比率)	25,534 (23.1%)	26,331 (22.7%)	27,505 (23.8%)	1,173 (1.1%)	4.5% -
販売費及び一般管理費 (売上高比率)	23,639 (21.3%)	24,194 (20.9%)	24,750 (21.4%)	555 (0.5%)	2.3% -
営 業 利 益 (売上高比率)	1,895 (1.7%)	2,137 (1.8%)	2,755 (2.4%)	617 (0.6%)	28.9% -
営 業 外 損 益	221	216	270	54	-
営業外収益	471	453	473	20	-
営業外費用	250	236	202	△ 33	-
経 常 利 益 (売上高比率)	2,117 (1.9%)	2,353 (2.0%)	3,025 (2.6%)	671 (0.6%)	28.5% -
特 別 損 益	△ 136	46	△ 153	△ 200	-
特別利益	19	101	28	△ 72	-
特別損失	156	54	181	127	-
税金等調整前 四半期純利益	1,980	2,400	2,872	471	19.6%
法人税等合計	866	965	971	5	-
四半期純利益	1,113	1,434	1,900	466	-
非支配株主に帰属する 四半期純利益	197	19	29	9	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	916	1,415	1,871	456	32.3%

### ■売上総利益■

原材料価格・エネルギーコストの低下や食肉事業の収益増加などから、前年同期比4.5% (1,173百万円) の増益。  
売上総利益率は、23.8% (前年同期比1.1%の上昇)。

### ■販売費及び一般管理費■

前年同期比2.3% (555百万円) の増加。  
対売上高比率は、21.4%と前年同期比0.5%の上昇。  
配送費は前年同期比3.5% (435百万円) の増加。

(単位:百万円)

	27年3月期 上期実績	28年3月期 上期実績	29年3月期 上期実績		
				対前年 増減額	
人 件 費	6,297	6,145	6,084	△ 60	
配 送 費	11,772	12,494	12,929	435	
そ の 他	5,569	5,554	5,736	181	
合 計	23,639	24,194	24,750	555	

### ■営業外損益■

(単位:百万円)

	27年3月期 上期実績	28年3月期 上期実績	29年3月期 上期実績		
				対前年 増減額	
受取利息・配当金	146	156	170	13	
そ の 他	325	296	302	6	
営業外収益計	471	453	473	20	
支 払 利 息	123	111	103	△ 7	
そ の 他	126	125	99	△ 26	
営業外費用計	250	236	202	△ 33	

### ■特別損益■

(単位:百万円)

	27年3月期 上期実績	28年3月期 上期実績	29年3月期 上期実績		
				対前年 増減額	
固定資産処分益	19	101	24	△ 76	
投資有価証券売却益	-	-	3	3	
特別利益計	19	101	28	△ 72	
固定資産処分損	98	27	157	129	
減 損 損 失	54	26	24	△ 2	
投資有価証券評価損	3	-	-	-	
特別損失計	156	54	181	127	

# 平成29年3月期 上期連結キャッシュ・フロー

## ■営業活動によるCF■

たな卸資産の増加などによる減少要因があるも、税金等調整前四半期純利益の計上などから、3,795百万円増加。

## ■投資活動によるCF■

生産設備の増強・合理化や品質向上のための固定資産取得による支出などから、△3,749百万円減少。

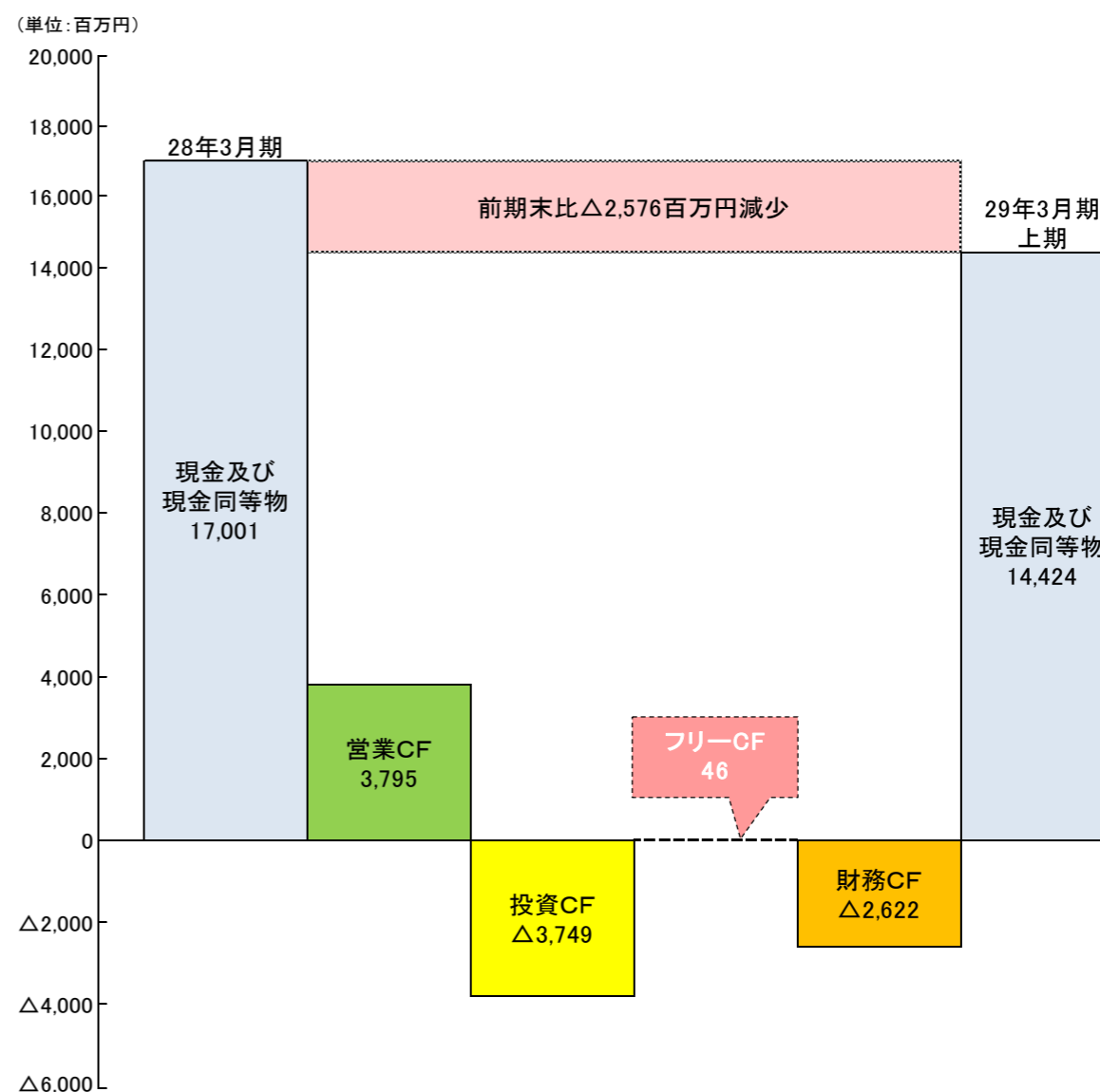
## ■財務活動によるCF■

有利子負債の返済、配当金の支払いなどから、△2,622百万円減少。

	(単位:百万円)		
	28年3月期 上期実績	29年3月期 上期実績	対前年 増減額
営業活動によるCF	6,994	3,795	△ 3,198
投資活動によるCF	△ 1,041	△ 3,749	△ 2,707
フリー・キャッシュ・フロー ※1	5,952	46	△ 5,906
財務活動によるCF	△ 5,903	△ 2,622	3,280
現金及び現金同等物の増減額 ※2	49	△ 2,576	△ 2,625
現金及び現金同等物残高	13,971	14,424	452

## ■平成29年3月期上期連結キャッシュ・フローの主な内訳■ (単位:百万円)

	(単位:百万円)		
	28年3月期 上期実績	29年3月期 上期実績	対前年 増減額
<b>◆営業活動によるCF◆</b>			
・税金等調整前四半期純利益	2,400	2,872	471
・減価償却費	2,512	2,567	54
・運転資金	2,452	△ 996	△ 3,449
・その他	△ 371	△ 647	△ 275
<b>◆投資活動によるCF◆</b>			
・固定資産の取得による支出	△ 1,255	△ 3,814	△ 2,559
・固定資産の売却による収入	277	186	△ 90
・その他	△ 64	△ 121	△ 57
<b>◆財務活動によるCF◆</b>			
・有利子負債増減	△ 4,461	△ 1,696	2,764
・配当金の支払額	△ 927	△ 919	7
・その他	△ 515	△ 6	508



※1 フリー・キャッシュ・フロー = 営業活動によるキャッシュ・フロー + 投資活動によるキャッシュ・フロー  
 ※2 現金及び現金同等物の増減額には現金及び現金同等物の増減額に係る換算差額を含む。

# 平成29年3月期 通期連結業績計画

当社グループは、お客様に、より安全でより安心して召し上がっていただける食品を提供する総合食品メーカーとして、真に社会的存在価値が認められる企業を目指し、「基盤事業の強化」「多角化戦略の推進」「ローコスト経営の促進」などの基本方針を軸に企業活動を推進してまいります。

平成29年3月期上期連結業績は、主力のハム・ソーセージ部門や食肉事業の売上高が低調に推移しました。下期の当社グループを取り巻く環境は、お客様の節約志向が顕在化するなかで、競合他社との激しい価格競争が一層強まることが想定されるなど、先行き不透明で厳しい状況が続くものと思われまます。

これらの状況を勘案し、平成29年3月期通期連結業績計画につきましては、平成28年5月12日に公表しました計画を以下の通り売上高のみ修正いたします。また、通期セグメント別連結業績計画につきましては、売上高及び営業利益内訳の修正をいたします（8ページご参照）。

## ■通期見通し■

(単位:百万円)

	27年3月期			28年3月期			29年3月期				通期計画	対前年増減額	対前年増減率
	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期計画	対前年同期増減額	対前年同期増減率			
売上高	110,729	111,587	222,316	115,971	113,572	229,543	115,774	114,225	653	0.6%	230,000	456	0.2%
営業利益 (売上高比率)	1,895 (1.7%)	834 (0.7%)	2,730 (1.2%)	2,137 (1.8%)	2,031 (1.8%)	4,168 (1.8%)	2,755 (2.4%)	1,644 (1.4%)	△ 386 (△0.4%)	△19.0% -	4,400 (1.9%)	231 (0.1%)	5.5% -
経常利益 (売上高比率)	2,117 (1.9%)	1,014 (0.9%)	3,131 (1.4%)	2,353 (2.0%)	2,189 (1.9%)	4,543 (2.0%)	3,025 (2.6%)	1,724 (1.5%)	△ 465 (△0.4%)	△21.3% -	4,750 (2.1%)	206 (0.1%)	4.5% -
親会社株主に帰属する 当期純利益 (売上高比率)	916 (0.8%)	889 (0.8%)	1,805 (0.8%)	1,415 (1.2%)	1,201 (1.1%)	2,617 (1.1%)	1,871 (1.6%)	1,028 (0.9%)	△ 173 (△0.2%)	△14.4% -	2,900 (1.3%)	282 (0.2%)	10.8% -
1株当たり 当期純利益	7.06円	6.83円	13.89円	10.70円	9.14円	19.85円	14.24円	7.82円	△1.32円	-	22.07円	2.22円	-
1株配当	-	-	7円	-	-	7円	-	-	-	-	7円	-	-

(注)この資料に記述されている計画数値は本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって計画数値と異なる可能性があります。



# 平成29年3月期 通期セグメント別連結業績計画

(単位:百万円)

	27年3月期			28年3月期			29年3月期						
	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期計画	対前年同期増減額	対前年同期増減率	通期計画	対前年増減額	対前年増減率
加工食品事業	78,431	78,520	156,952	82,154	79,798	161,952	82,292	80,707	909	1.1%	163,000	1,047	0.6%
食肉事業	32,111	32,891	65,002	33,601	33,624	67,225	33,402	33,447	△ 176	△ 0.5%	66,850	△ 375	△ 0.6%
その他	186	175	362	215	150	365	79	70	△ 9	△ 52.9%	150	△ 215	△ 59.0%
売上高	110,729	111,587	222,316	115,971	113,572	229,543	115,774	114,225	653	0.6%	230,000	456	0.2%
加工食品事業 (売上高比率)	1,390 (1.8%)	495 (0.6%)	1,885 (1.2%)	2,042 (2.5%)	1,547 (1.9%)	3,590 (2.2%)	1,790 (2.2%)	959 (1.2%)	△ 588 (△ 0.7%)	△ 38.0%	2,750 (1.7%)	△ 840 (△ 0.5%)	△ 23.4%
食肉事業 (売上高比率)	408 (1.3%)	257 (0.8%)	666 (1.0%)	13 (0.0%)	412 (1.2%)	426 (0.6%)	871 (2.6%)	628 (1.9%)	215 (0.7%)	52.3%	1,500 (2.2%)	1,073 (1.6%)	251.5%
その他	96	82	178	81	70	151	93	56	△ 14	△ 20.5%	150	△ 1	△ 1.2%
営業利益 (売上高比率)	1,895 (1.7%)	834 (0.7%)	2,730 (1.2%)	2,137 (1.8%)	2,031 (1.8%)	4,168 (1.8%)	2,755 (2.4%)	1,644 (1.4%)	△ 386 (△ 0.4%)	△ 19.0%	4,400 (1.9%)	231 (0.1%)	5.5%

## ■加工食品事業■

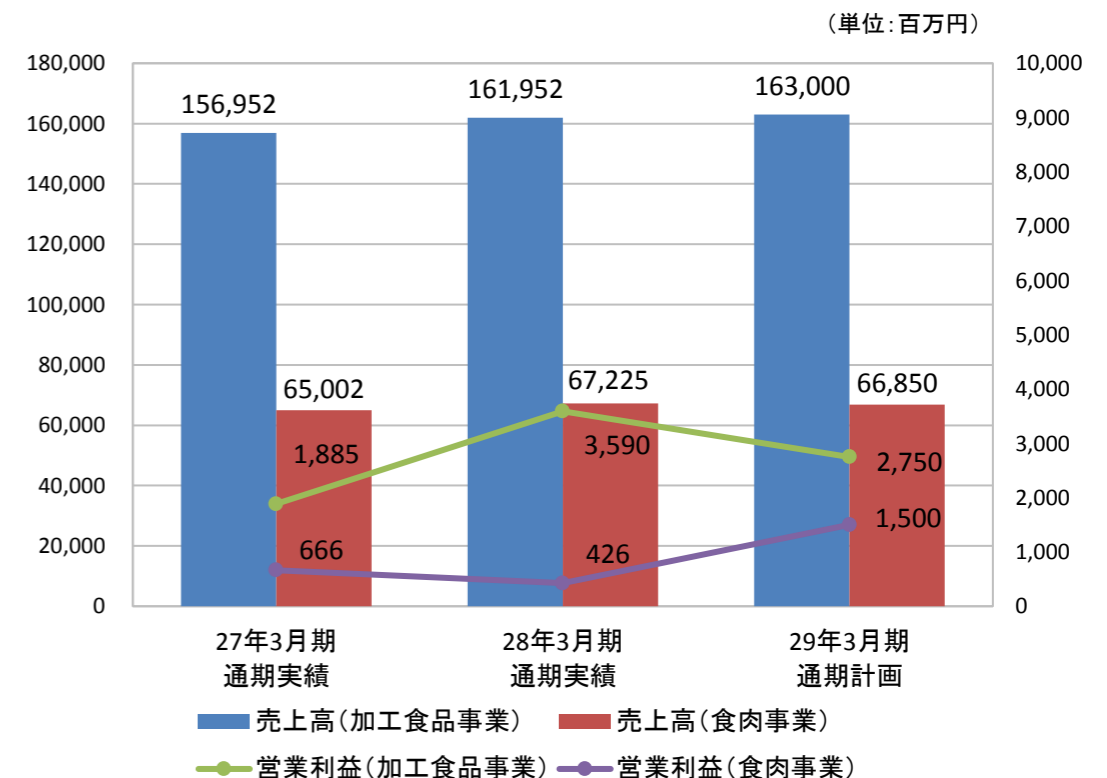
- お客様のニーズを高いレベルで満たした品揃えや、素材や工程など安全性を徹底的に追求し、セオリーに縛られない自由な発想で、魅力ある製品をお届けいたします。また、多様化するライフスタイルに合わせて調理の利便性を高めるとともに、多くのお客様が食べる楽しさを感じて頂けるよう取り組んでまいります。

通期業績につきましては、  
 売上高 1,630億円 (前年比 0.6%増)  
 営業利益 27億50百万円 (前年比 △23.4%減)  
 を計画しております。

## ■食肉事業■

- 安全で高品質なものを厳選し、グループ会社を通じ、素材の特徴を生かした新鮮な商品や、お客様のニーズに対応した商品へと加工し、量販店や外食店等、様々なチャネルのお客様にお届けできるよう取り組んでまいります。

通期業績につきましては、  
 売上高 668億50百万円 (前年比 △0.6%減)  
 営業利益 15億円 (前年比 251.5%増)  
 を計画しております。



(注)この資料に記述されている計画数値は本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって計画数値と異なる可能性があります。



加工食品



©S.P/N.A

©円谷プロ ©ウルトラマンオーブ製作委員会・テレビ東京

調理加工食品部門



# 丸大食品

本資料の記載内容には、将来に関する計画や戦略、業績の見通しの記述が含まれています。これらの記述は現時点で把握可能な情報等から得られた当社の判断に基づいております。また、これらの見通しには潜在的なリスクや不確実な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績は、記載の見通しとは異なる可能性があります。